

貨幣博物館 学習シート

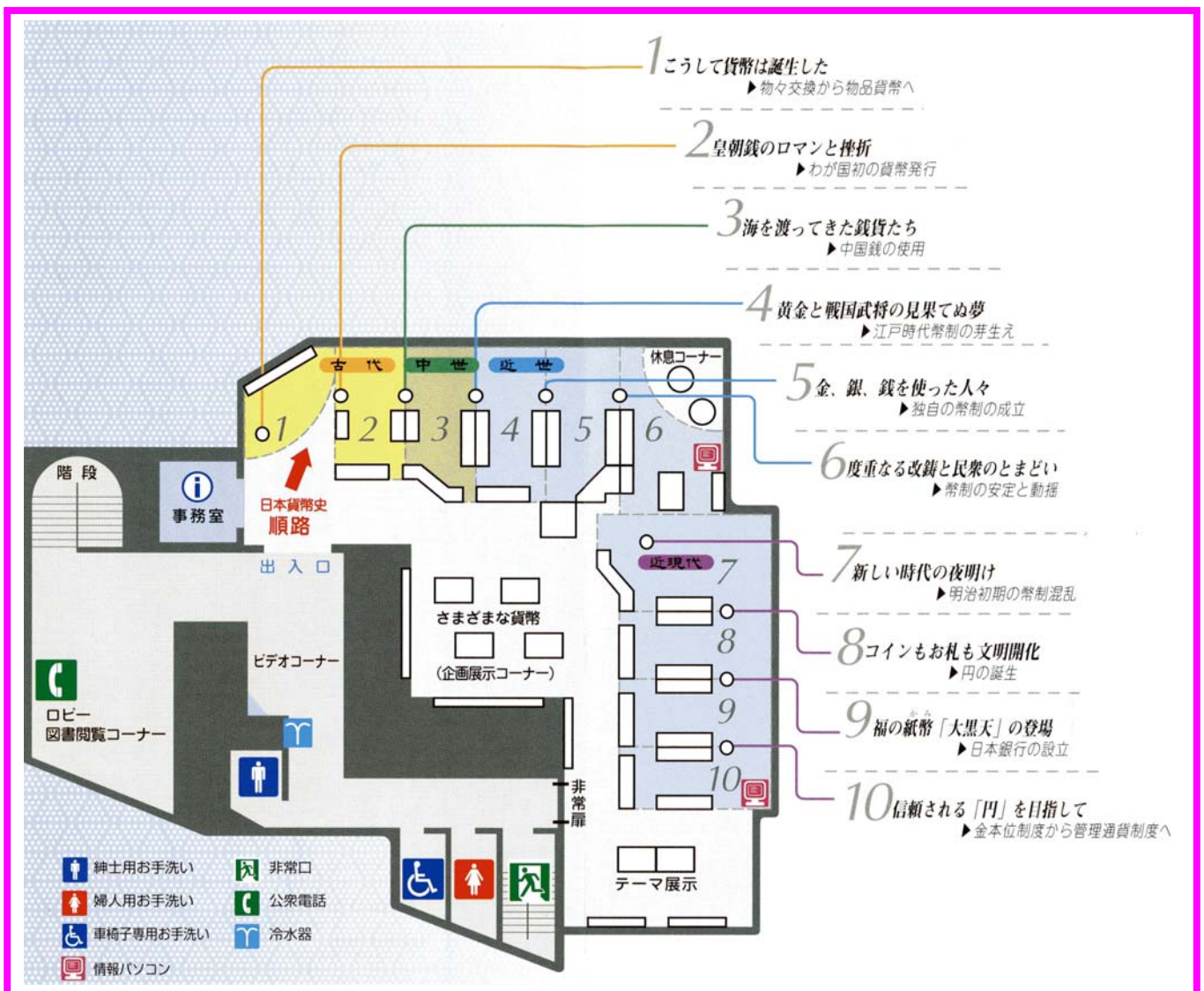


日本銀行金融研究所

貨幣博物館

(ご参考)

館内地図を参考に添付しました。問題番号と同じ時代エリアに行くと、ヒントが隠されています。地図を片手にトライしてみてください。



1. こうして貨幣は誕生した

[物々交換から物品貨幣へ]

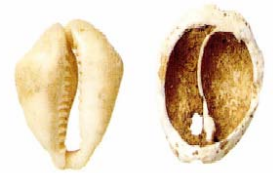
古代の人々は、自給自足の生活ののち、お互いの持ち物を交換する（A. ）によって欲しい物を手に入れるようになりました。しかしこの方法では、交換したい物を持っている相手を探すのが大変でした。このため、①誰もが欲しがり、②集めたり分けたりして物の価値を表すことができ、③運搬や保存・貯蔵に便利な品物を、交換の仲立ちとして使うようになりました。このように、それ自体物として役に立ち、またお金としての役割も果たしていた物を（B. ）といい、矢じり、稲、砂金、麻布などが多く用いられました。

なかでも金・銀・銅は、お金の役割を果たすものとして特に優れた性質をもっていたため、西洋や中国ではこれらの（C. ）を使った貨幣が作られ、広く用いられました。

問題（1） 上記の（A. ）～（C. ）に入る語句を以下から選び、記入しましょう。

物品貨幣 ガラス 物々交換 金属 工作




問題（2） 右の写真は、中国の殷・周の時代（紀元前16～8世紀）に貨幣として使われていたものです。名前は何というでしょうか？



ヒント：素材名は、貨幣や経済に関係する漢字の部首に良く登場します。

答え：_____

問題（3） 貨幣の説明文として正しいものを選び、線で結びましょう。

- A  .
- B  .
- C  .
- 紀元前7～6世紀頃に、リディア（現在のトルコ共和国の西部）で作られた西洋で最古の金属貨幣です。エレクトロンと呼ばれる天然の金銀合金の粒に動物などの絵が刻まれています。
 - 紀元前3世紀頃に中国（秦）で作られた「半兩錢」という青銅の貨幣です。「○（丸）」い形の中に「□（四角）」の穴をあけたかたち（「円形方孔」）をしています。
 - 紀元前7～4世紀頃の中国で、小刀の形をまねて作られた青銅の貨幣で、その形から「刀幣」といわれています。

2. 皇朝錢のロマンと挫折

[わが国初の貨幣発行]

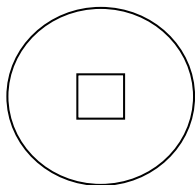
平城京に都をおく2年前の708(和銅元)年、中国の(A.)の先進的な文化や制度を積極的に採用していたわが国政府(朝廷)は、貨幣についても中国の開元通宝かいげんつうほうをモデルに(B.)を作りました。政府は貨幣の利用を人々に普及させるため、貨幣を蓄え、それを政府に納めた者に位階を与える流通促進策などをとりながら、約250年のあいだに12種類の銅錢こうちゅうせんを発行しました(これを皇朝錢とといいます)。しかし、政府は銅の不足などから貨幣の質を(C.)ことを続けたため、貨幣の価値が低下し人々の貨幣に対する信用が失われました。958(天徳2)年てんとくの乾元大宝けんげんたいほうを最後に貨幣が作られなくなると、再び稲や布などの物品が主に貨幣として使われるようになりました。

問題(1) 上記の(A.)~(C.)に入る語句を以下から選び、記入しましょう。

上げる 唐とう 和同開珎わどうかいちん 落とす 清しん

問題(2) 錢名(錢の名前)は、円形方孔(丸に四角の穴があいた形)のなかになどのように記されているでしょうか？

「和同開珎」の文字を、図の中に記入してみましょう。



和同開珎
(708(和銅元)年発行)

問題(3) 近年、右図と同じ種類あすかむらあすかいけのものが奈良県明日香村飛鳥池遺跡から出土しました。その調査結果から和同開珎よりも前に作られた貨幣だとみられています。名前は何といでしょうでしょうか？



「古泉通蓋」より

答え: _____

3. 海を渡ってきた銭貨たち

〔中国銭の使用〕

平安時代後期(12世紀)頃から、A. 中国の宋との貿易によって貨幣(宋銭)が大量に輸入され、そのままわが国でも貨幣として使用されるようになりました。こうした貨幣は「渡来銭」と呼ばれ、江戸時代の初期まで使われました。

室町時代(14~16世紀)にも、B. 中国の明との貿易によって大量の貨幣(明銭)が輸入されましたが、産業の発達につれて取り引きに必要な貨幣の量が不足するようになりました。このため、中国の貨幣をまねた貨幣が豪族や商人などによって私的に作られるようになり、そうした貨幣は宋銭・明銭とともに使われるようになりました。

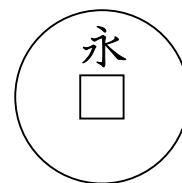
問題(1) 上記のアンダーライン A. B.の際、日本で深く関わった人物の名前を記入しましょう。

答え A. _____ B. _____

Aのヒント: 藤原氏に代って政権を獲得した武士。大輪田泊(現神戸港)を整備して日宋貿易を行いました。

Bのヒント: 室町幕府の三代将軍。明に使節を派遣して国交を結び、日明貿易を行いました。

問題(2) 中国(明)からの渡来銭の中で、質のよい良銭の代表的なものとして、東日本を中心に、広く普及した銭の名前は何かというでしょうか? 右の図に、貨幣の名前(漢字4文字)を記入してみよう。



問題(3) 私的に作られた貨幣には質の悪いものが多く、人々はそれらを(A.)銭と呼びました。取り引きのときに、質の悪い銭の受取りを拒否し良銭での支払いを求める(B.)という行為が行われました。それぞれの()に当てはまる言葉を記入しましょう。

答え A. _____ B. _____

4. 黄金と戦国武将の見果てぬ夢

[江戸時代貨幣制度の芽生え]

16世紀になると、戦国大名による^{らくいち}楽市・^{らくざ}楽座などの商業振興策や城下町の建設、中国との貿易の活発化などから高額貨幣への需要が増加する一方、鉱山開発も積極的に進められたため、各地で金貨や銀貨が作られました。金貨や銀貨は重さを計って使われていました（^{しょうりょう}秤量貨幣）が、戦国大名武田氏の領国の甲斐（現在の山梨県）では、一定の重さの単位により額面を表示した金貨（計数貨幣）である（A. ）があらわれました。

戦国乱世を制し天下を統一した（B. ）は、武将たちの力を抑え日本中の金山を直接支配するなどして富の蓄積をはかり、国内を治めるのに金を大いに活用しました。（B. ）が作った大判は、自らの権威と恩恵を示すため、ほうびや進物として使用されました。

問題（1）上記の（A. ）～（B. ）に入る語句を以下から選び、記入しましょう。

甲州金

石州銀

豊臣秀吉

^{もうりもとなり}
毛利元就

問題（2）武田氏の領国で使用された重さの単位で、その後江戸時代の金貨の単位として受け継がれたのは何でしょうか？下の中から全て選んで○をつけましょう。

^{りょう}
両

^{もんめ}
匁

^ぶ
分

^{しゃく}
尺

^{しゅ}
朱

問題（3）右は（B. ）が作った金貨です。

① 名前は何と言うでしょう。

答え：_____

② この金貨の長さとし重さを示したもののうち、正しい組合せはどれでしょうか？

- | | | |
|----|----------|-----------|
| イ. | 長さ約37センチ | 重さ約365グラム |
| ロ. | 長さ約27センチ | 重さ約265グラム |
| ハ. | 長さ約17センチ | 重さ約165グラム |
| ニ. | 長さ約7センチ | 重さ約65グラム |

答え：_____



6. 度重なる改鑄と民衆のとまどい

[貨幣制度の安定と動揺]

幕府を開いて90年ほどたった元禄げんろくの頃になると、5代将軍綱吉の贅沢ぜいたくなどにより幕府財政が悪化し、金貨・銀貨をつくるための金銀地金も不足してきました。そこで幕府は、金貨や銀貨に含まれる金銀の量を大幅に減らす改鑄かいちゆうを行いました。この結果、貨幣の量が増加して物価は(A.)し、庶民の生活が苦しくなりました。

これに対し幕府は、儒学者(B.)の意見により、1714(正徳しょうとく4)年に金・銀貨の質を引き上げる改鑄を行いました。この結果、貨幣の量は大きく減少して、物価とりわけ米価が下落し、今度は農民や武士の不平が高まりました。その後、1736(元文げんぶん元)年に、金・銀貨の質の引き下げを行ないましたが、この元文の改鑄は米価の回復などをもたらした比較的うまくいきました。その後も、19世紀にはいと、幕府の財政を補うために、幕府は金・銀貨の質をさらに落としていきました。

1853(嘉永かえい6)年(C.)が来航した後、日本は日米修好通商条約(1858<安政あんせい5>年)などを結び欧米諸国と貿易を開始しました。当時、わが国では外国に比べて金が銀に対して割安であったため、安い金を求めて外国から大量の銀貨が持ち込まれ、金貨がどんどん流出するという事態が発生しました。これを防ぐため、幕府は1860(万延まんえん元)年に小判の大きさを3分の1に小さくしました。

問題(1) 上記の(A.)～(C.)に入る語句を以下から選び、記入しましょう。

上昇

下落

もとおりのりなが
本居宣長

新井白石

ペリー



左から慶長、元禄、宝永、
享保、元文、万延の各小判

問題(2) 上記小判のうち、次の3種について、その重量(g)および金の含有量(%)を示したものを線で結びましょう。

- | | | | |
|-------------|---|---|-------------|
| 慶長小判(1601年) | • | • | 約3.3g、約57% |
| 元文小判(1736年) | • | • | 約13.1g、約66% |
| 万延小判(1860年) | • | • | 約17.9g、約84% |

7. 新しい時代の夜明け

〔明治初期の貨幣制度の混乱〕

近代国家の建設をめざした明治政府でしたが、当初は貨幣制度を整備するゆとりはありませんでした。そこで、江戸時代の金・銀・銅貨（銭）や藩札などをそのまま通用させる一方、新たに（A. ）という紙幣を発行しました（単位は江戸時代の「両」、「分」、「朱」をそのまま採用）。続いて小額貨幣不足を補うための（B. ）という紙幣も発行されました。

このほか、1869（明治2）年には、国内外の商業の振興を目的として、江戸期以来の富商を中心に通商会社と（C. ）を各8社設立させ、（C. ）には紙幣の発行を認めました。

このため、明治政府が発行した紙幣以外にも各種の貨幣が混在し、貨幣間の交換比率も非常に複雑化するなど、貨幣制度は混乱をきわめました。

問題（1） 上記の（A. ）～（C. ）に入る語句を以下から選び、記入しましょう。

小切手 だじょうかんきつ 太政官札 みんぶしょうきつ 民部省札 郵便会社 為替会社

問題（2） 1636（寛永13）年に江戸幕府が発行した銭貨「寛永通宝」が、法的には国内での通用を認められたのは、いつまででしょうか？

- ① 江戸幕府の終わりまで（1868<明治元>年）
- ② 「円」が通貨単位になるまで（1871<明治4>年）
- ③ 第二次世界大戦の終了まで（1945<昭和20>年）
- ④ 「銭・厘」単位のお金が廃止されるまで（1953<昭和28>年）
- ⑤ 現在でも通用する

答え：_____

8. コインもお札も文明開化

〔円の誕生〕

明治政府は、1871（明治4）年に新貨^{しんかじょうれい} 条例を制定し、通貨単位を10進法の（A. ）に改めるとともに、金（B. ）gを1円とする近代洋式製法の新貨幣を発行しました。

また、いろいろなお札も発行されました。1872（明治5）年に旧紙幣の回収を目的として政府が発行した新紙幣^{めいじつうほうさつ}（明治通宝札）は当初ドイツで製造されたものです。さらに、1873（明治6）年にアメリカの制度にならった国立銀行を民間につくらせ、アメリカで製造した（C. ）紙幣を発行させました。1881（明治14）年には、日本でも印刷技術が進歩する中で偽造防止を目的として、初めて肖像の入った政府紙幣^{じんぐうこうごうさつ}（神功皇后札）も発行されました。

問題（1） 上記の（A. ）～（C. ）に入る語句を以下から選び、記入しましょう。

円・銭・厘

アメリカ

2.0

国立銀行

1.5

問題（2） 下記の紙幣の名前で正しいものを線で結びましょう。

A



•

•

明治通宝札

B



•

•

神功皇后札

C



•

•

国立銀行紙幣

9. 福の紙幣「大黒天」の登場

〔日本銀行の設立〕

1877（明治 10）年に西南戦争が起こり、その戦争費用調達のため政府紙幣や国立銀行紙幣が大量に発行され、紙幣の価値が下落し、激しい物価の上昇（インフレーション）が発生しました。大蔵卿 おおくらきょうまつかたまさよし 松方正義は、思い切った増税と経費の節減（松方財政）によって紙幣の回収を進め、インフレーションを収めることに成功しました。松方正義はまた、お金の価値の安定を図るために中央銀行の設立を提案しました。

こうして、1882（明治 15）年に中央銀行として（A. ）が誕生し、その3年後の1885（明治 18）年には最初の日本銀行券が発行されました。このお札は（B. ）と引換えが可能な「日本銀行兌換銀券」（銀兌換＝銀本位制度）でした。

1897（明治 30）年には金（C. ） $g=1$ 円と改められ、同時にお札も金貨と引換えられる「日本銀行兌換券」（金兌換＝金本位制度）になりました。

問題（1） 上記の（A. ）～（C. ）に入る語句を以下から選び、記入しましょう。

第一銀行 日本銀行 ドル 0.75 1.5 銀貨

問題（2） 下の写真の中で最初に発行された日本銀行券はどれでしょうか？
記号で答えましょう。

A



B



C



答え: _____

問題（3） 海外主要国でも中央銀行制度が整備されました。1668年に世界で最初に中央銀行が設立された国は、次の中のどの国でしょうか？

- ① イギリス
- ② スウェーデン
- ③ フランス

答え: _____

10. 信頼される「円」を目指して

〔管理通貨制度へ移行後の日本銀行券〕

太平洋戦争が始まって間もない 1942（昭和 17）年、日本銀行法が制定され、わが国は兌換の義務のない（A. ）に移行しました。このため、その後に刷り改められた銀行券からは兌換という文字が消え、「日本銀行券」となりました。

戦後は、戦争によって失われた生産設備の復興等のために巨額の財政支出が行われたため、激しいインフレに見舞われましたが、1953（昭和 28）年にはインフレにより既に使用価値を失っていた（B. ）単位のお金が廃止され、日本のお金の単位は「円」のみとなりました。

その後、昭和（C. ）年代に入ると五千円券、一万円券といった高額の本銀行券が登場しました。また、偽造対策として印刷様式等に次々と新しい技法を採用するようになり、今日に至っています。

問題（1） 上記の（A. ）～（C. ）に入る語句を以下から選び、記入しましょう。

30 金本位制度 40 銭・厘 文 管理通貨制度

問題（2） 上記（C. ）年代に入って登場した五千円券、一万円券に肖像画として描かれた歴史上の人物といえば誰でしょうか？



答え: _____

問題（3） 1950（昭和 25）年発行の紙幣から、横長の規格、肖像画の入った図柄、字体などに統一性が見られるようになりました。1984（昭和 59）年発行の銀行券で、初めて肖像に採用されたのは下の 3 つのグループのうちどれでしょうか？

- ①スポーツ選手 ②政治家 ③作家など文化人

答え: _____